

令和2年度

推薦入学試験（公募制）

小論文課題

海洋建築工学科

注意事項

- ① 課題解答時間は60分です。
- ② 「小論文課題」は1冊（表紙を除いて見開き2ページ）です。
- ③ 「解答用」原稿用紙は2枚です。受験番号と氏名は2枚ともに記入してください。
- ④ 「下書き用」原稿用紙が1枚（4ページ）あります。メモ等、自由に使って下さい。
- ⑤ 解答には「解答用」を用い、横書きで記述してください。用紙右下にページ番号が予め振られているので、順番を間違えないで下さい。
- ⑥ この用紙「小論文課題」と「解答用」原稿用紙は試験終了後に回収します。
- ⑦ 自分や父母の氏名、高校名、受験生を特定できる言葉の使用は避けてください。

■小論文課題

次ページにある文章を参考にして、

「建築と海」

をテーマにあなたの考えを下記の条件を満足させながら、600文字以内で小論文形式で論述しなさい。(タイトルの文字数を除く)

- 1) 自身の小論文に適切なタイトルをつける。「解答用」原稿用紙の1枚目1行目の四角枠内に20文字以内でそのタイトルを書くこと
- 2) 本文を「解答用」原稿用紙の2行目から600文字以内で書くこと（2枚目の最終行までで600文字です）
- 3) 海洋建築工学科で建築工学と海洋建築を学びたい理由にふれながら、本テーマと関連付けること

「建築家が海で建築する」

建築という分野は、わたくしたちが住む家、そして店舗、商業ビル、学校や病院からリゾートホテルなど、多くの種類の建築物を提供している。それらを建築家や建築技術者が中心となって世につくり出す。その物理的フィールドは一般的に陸上にある。

ところで、海洋建築の英語表記は最近ではいくつかみられるが、例えば Wikipedia の英語版をみると“Marine Architecture”の解説が興味深い。言葉は時代と共に変化するといわれるが、marine ~ (何々) という英語表現の意味合いも変化してきているようである。Marine engineering は船舶工学の中でもエンジンに代表される機械装置の工学分野を意味してきたが、最近ではもっと広義に使われる海洋工学全般を意味する Ocean engineering に近い雰囲気にとらえる研究者もいる。工学分野での marine という表現は日本語の「マリン」のイメージよりも船舶とか船用機器というニュアンスが強く感じられてきたのが実際である。その marine の付いた、Marine Architecture は少し特殊である。これは日本語で船舶工学を意味する Naval Architecture と明らかに異なる表現である。

Wikipedia によれば、Marine Architecture とは、様々な種類のプロジェクトのための海岸計画、沿岸・沖合あるいは洋上の計画立案・設計の中で提案される建築物や構造物やその設計（デザイン）のことであるとしている。そのプロジェクトとは、造船所、船舶輸送、沿岸管理、あるいは海や海辺での活動そのものだったりする。さらにそれらの建築物や構造物とは、港、灯台、マリナー、石油生産・掘削構造物、洋上宿泊用構造物、洋上風力発電ファーム、浮体構造物や浮体式建築物、そしてウォーターフロント開発に伴う構造物を含むとしている。このことから建築が海や海に直接かかわる場所で行われることがしっかりと説明されていることが理解できる。

実際に欧州の建築家がヨットハーバーをデザインしたものは Marine architecture として WEB で公開されている例がある。ノルウェーでは欧州で初めての海中レストランが今年（2019年）オープンした。設計は世界的にも名のあるスノヘッタ^{*1}という建築設計事務所である。海上や海中を利用した建築物は世界中にはいくらでもあり、海に浮かぶだけの普通の家もある。ここでいう建築物は法律的な扱いではなく、建築家がデザインあるいは監修した構造物である。日本国内でも海底に固定された海中展望塔をはじめ、浮いた家のようなものもあるし、浮いた水族館もレストランもある。海の知識と海への興味と憧れを抱くことで、建築物を具現化できる建築家の可能性は広がるに違いない。陸だけのフィールドではなく、ウォーターフロントと呼ばれるエリアや海辺、海上・海中で建築することは実は世界では当たり前に行われている。当然ながら、陸上で建築技術やセンスを発揮する建築家や建築技術者が海で建築しているのである。

*1 国際的な建築・ランドスケープ・アーキテクチャの設計事務所、オスロ・オペラハウスなど多くの作品がある。